

## 第33回全日本視覚障害者柔道大会

### 大会要項

目的	視覚障害者による柔道の普及、発展と視覚障害者柔道愛好家の親睦を図り、もって、視覚障害者の人間形成に資することを目的とする。
主催	NPO法人日本視覚障害者柔道連盟
主管	公益財団法人東京都柔道連盟
運営協力	東京学生柔道連盟
後援	スポーツ庁 厚生労働省 東京都 全国盲学校長会 公益財団法人全日本柔道連盟 公益財団法人講道館 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 社会福祉法人日本盲人会連合 日本盲人会連合スポーツ協議会 社会福祉法人日本盲人福祉委員会 社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会 社会福祉法人テレビ朝日福祉文化事業団
協賛	三井住友海上あいおい生命保険株式会社 ファイザー株式会社 伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 株式会社太陽ビルマネージメント 医療法人社団順洋会 株式会社オネスト 大塚製薬株式会社 社会福祉法人春樹会 矢野道場・田仲塾 三重県柔道整復師会
参加資格	次の「1」から「3」のいずれかに該当するもの。 1 高校生以上の視覚障害者で、公益財団法人全日本柔道連盟に競技者又は指導者登録をしているもの。 2 盲学校（特別支援学校）高等部に在学する視覚障害者で、公益財団法人全日本柔道連盟に競技者又は指導者登録をしているもの。 3 NPO法人日本視覚障害者柔道連盟が出場を認めたもの。
期日	平成30年12月23日（日）
会場	講道館7階大道場（東京都文京区春日1-16-30）
日程	1 受付 9:00～9:30 2 審判打合せ会議 9:15～9:50 3 開会式 10:00～10:15 4 体重別個人戦（予選・決勝リーグ） 10:20～13:00 5 体重別個人戦（決勝トーナメント） 14:00～15:30 6 閉会式 15:30～
実施種目	体重別個人戦 1 男子：60kg級, 66kg級, 73kg級, 81kg級, 90kg級 100kg級, 100kg超級 2 女子：48kg級, 52kg級, 57kg級, 63kg級, 70kg級, 70kg超級 3 シニア：年齢は50歳以上とし、参加数により体重区分を考慮する。 4 無段者：有段者を除いて実施し、参加数により体重区分を考慮する。 ※シニア及び無段者ともに男女別とする。 ◎ 注意：上記種目のうち、一つを選んで出場申し込みをすること。

計 量	<p>予備計量：12月22日（土）16時00分から16時30分までの間は 何回計量してもよい。</p> <p>本計量：16時30分から17時00分とし、1回計量とする。本計量 にて出場登録の体重と認められないものは失格とする。</p>
柔道衣	<p>国際柔道連盟及び公益財団法人全日本柔道連盟の規定に基づく白色の 柔道衣（帯及びゼッケンを含む）を着用すること。着用しない場合は失 格とする。ただし、シニアと無段者は従来通りとする。</p>
障害表示	<p>IBSAの障害程度B1（両眼とも光覚まで）に該当するものは、B1 の表示を付けること。表示がない場合は、失格とする。</p> <p>表示の付け方は、直径7cmの赤い円形マークを柔道衣両袖の外側に付け る。円形の中央は肩から約15cmのところに来るようにする。</p> <p>また、選手が視覚聴覚障害者の場合は、柔道衣両袖の赤マークの下側に 縦に並べて直径7cmの黄色の円形マークを縫いつける。</p>
競技規則	<p>別紙競技規則によって実施する。</p>
抽 選	<p>今大会の組合わせ抽選は、次のとおり実施する。</p> <p>抽選日：平成30年11月3日（土）14：00～16：00</p> <p>場 所：講道館（公開）</p> <p>注 意：当日、抽選に参加できない選手は、申し込み書に代理人を登録 してください。代理人がない選手は、事務局一任と記入してく ださい。</p>
シード権	<p>組合わせ抽選に当たり、前年度からの国際大会及び第32回全日本視覚 障害者柔道大会の試合成績を参考に本連盟がシード権を決定する。</p>
表 彰	<p>各階級とも1位から3位まで表彰する。表彰の基準は下記の通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出場者が、6人以上の場合は3位を2人とする。</li> <li>・ 出場者が、5人と4人の場合は3位を1人とする。</li> <li>・ 出場者が、3人の場合は2位までとする。</li> <li>・ 出場者が、2人の場合は1位のみとする。</li> </ul>
参加費 選手選考	<p>学生2,000円、一般3,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ この大会の成績を平成31年度の強化指定選手選考の参考資料とする。</li> <li>・ 平成31年3月10日（日）開催予定の「東京国際視覚障害者柔道選 手権大会」出場権の参考資料とする。</li> <li>・ 平成31年6月末日までに開催される国際大会出場権の参考資料とす る。なお、平成31年7月以降に国際大会が予定された場合は、改め て選考大会を実施する。</li> </ul>
申込締切	<p>平成30年10月31日（水）までに参加申込書、誓約書を本連盟事務 局へ郵送すること。締切日以降の申し込みは認めないので期限を厳守す ること。</p>
申 込 先	<p>NPO法人日本視覚障害者柔道連盟事務局（講道館本館4階）</p> <p>住 所：〒112-0003東京都文京区春日1-16-30</p> <p>電 話：03-3811-5800</p> <p>F A X：03-3811-5801</p> <p>メ ー ル：<a href="mailto:judob@joy.ocn.ne.jp">judob@joy.ocn.ne.jp</a></p>

# 第33回全日本視覚障害者柔道大会

## 競技規則

### 1 審判規定について

I J F（国際柔道連盟）審判規定、I B S A（国際視覚障害者スポーツ協会）柔道審判規定及び大会申し合わせ事項によって行う。

### 2 予め定める事項

#### (1) 試合時間

男女とも4分間とする。

延長戦は、無制限とする。

#### (2) 優勢勝ちの判定基準

「技あり」以上とする。ただし、試合終了の時、スコアが同等の場合は「指導」の有無に関わらずゴールデンスコア方式の延長戦を行う。延長戦に入る前に与えられたスコア並びに「指導」は引き続き反映され、スコアの獲得又は直接的か「指導」の累積による「反則負け」によってのみ勝敗を決める。

#### (3) 競技方法

ア 予選リーグ戦、決勝リーグ戦及び決勝トーナメント戦を行う。

イ 予選リーグ及び決勝リーグ戦の得点の内容を検討する場合は、「一本」勝ち「技有り」優勢勝ちの差を付ける。順位決定の順番は、勝ちの内容を見る。

それでも同じ場合は、負けの内容を見る。それでも同じ場合は、直接対決の内容を見て順位を決定する。

ウ 予選リーグにおいて途中棄権の場合は、その者の成績は全て抹消する。ただし、最終の試合の途中棄権についてはその限りではない。

### 3 申し合わせ事項

(1) 計量は、大会前日の1回のみとする。

(2) 青色の柔道衣は使用しない。

(3) 開始線の色は、白と青とする。

### 4 I J F 審判規定に対する付則

#### 第1条 試合場

試合開始及び終了時の位置を示すために、幅10cm、長さ50cmの、粘着性の白と青のテープを試合場内の中央、約100cm離れた場所に貼り付ける。(主審の右側に白テープ、左側に青テープとする)

### 第3条 柔道衣

国際柔道連盟及び公益財団法人全日本柔道連盟の規定に基づく白色の柔道衣（帯及びゼッケンを含む）を着用すること。着用しない場合は失格とする。ただし、シニアと無段者は従来通りとする。

#### 【障害の表示】

B1の選手は全員、直径7cmの赤い円形マークを柔道衣両袖の外側に縫いつける。円形の中央は肩から約15cmのところに来るようにする。

また、選手が視覚聴覚障害者の場合は、柔道衣両袖の赤マークの下側に、縦に並ぶように直径7cmの黄色の円形マークを縫いつける。

### 第15条 試合開始

- ・主審は、選手を開始線へ誘導する。
- ・主審が「礼」を宣言し、この宣言により選手は礼をする。主審は選手に基本の組み方を取らせる。
- ・主審は、組み方がつかむだけで試合開始では無い事を確認する。
- ・主審は試合再開のその都度、対戦者同士を向い合せて片手を相手の柔道衣の袖（ひじから肩の先の間）に、もう片手は反対側の襟（鎖骨から胸骨の間）を軽くつかんでいることを確認しなくてはならない。
- ・2人の選手は主審による始めの合図の後のみ、動く事が許される。

注意：（1）選手は「始め」の合図がなされるまで、両手とも離してはいけない。

（2）組み合えないときは、白の選手が先に「組み方」でつかみ、その後に青の選手が「組み方」でつかむ。なお、次に「待て」の宣告があつて組む場合は、青が先、次は白が先という具合に、先に組む選手を交互に入れ替えて行う。

### 第17条 「待て」の適用

試合中、両者が離れたときは「待て」の宣告をする。

### 第33回全日本視覚障害者柔道大会

#### 参加申込書

平成 年 月 日

ふりがな		性別		満年齢
選手氏名		男・女	S・H 年 月 日生	歳
現住所	〒 _____ TEL : _____ FAX : _____			
e-mail				
障害者手帳	級 種	使用文字	・点字 ・墨字	
選手の勤務先、学校等				
段位・級位		経験年数	_____年	現在の体重 _____ kg
公益財団法人全日本柔道連盟登録の有無 ・登録済み ・申請中 ・未登録				
参加種目	(参加する種目と、希望体重を○で囲むこと)			
	・男子の部	・60kg級 ・66kg級 ・73kg級 ・81kg級 ・90kg級 ・100kg級 ・100kg超級		
	・女子の部	・48kg級 ・52kg級 ・57kg級 ・63kg級 ・70kg級 ・70kg超級		
	・シニアの部	・希望する階級区分を記入してください ( )		
	・無段者の部	・希望する階級区分を記入してください ( )		
宿泊の希望	12月22日(土)の宿泊について、どちらかに○を付けてください。 1. 希望する 2. 希望しない			
組合わせ抽選について	11月3日(土)の組合わせ抽選会に「出席」「欠席」します。 ◎欠席者は、代理人名を記入してください。( ) ◎代理人がない選手は、「事務局に一任する」を○で囲んでください。			

\*\*\*\*\*

#### 誓約書

私は、第33回全日本視覚障害者柔道大会に係る事業への参加に当たり、旅程中及び大会の不慮の疾患や生命に関するような重大な事故に対しても一切を自分の責任において処理し、主催者に何らご迷惑をお掛けいたしません。

氏名 \_\_\_\_\_ ㊟

(18歳未満の者は保護者連名のこと)

(保護者氏名 \_\_\_\_\_ ㊟)